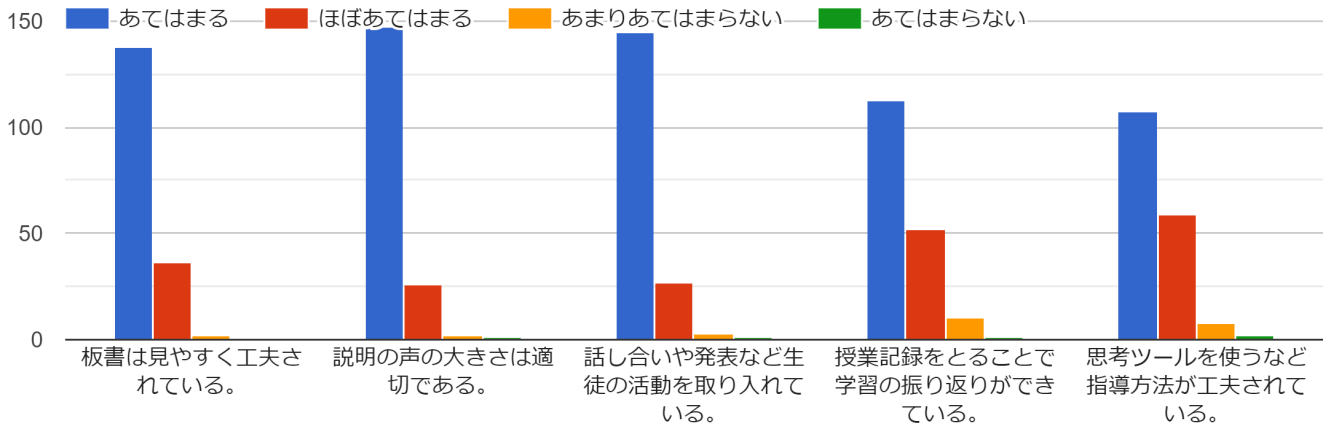


教科名: 理科	重点目標: 積極的に意見を出し合える雰囲気深い学びにつなげる。
---------	---------------------------------

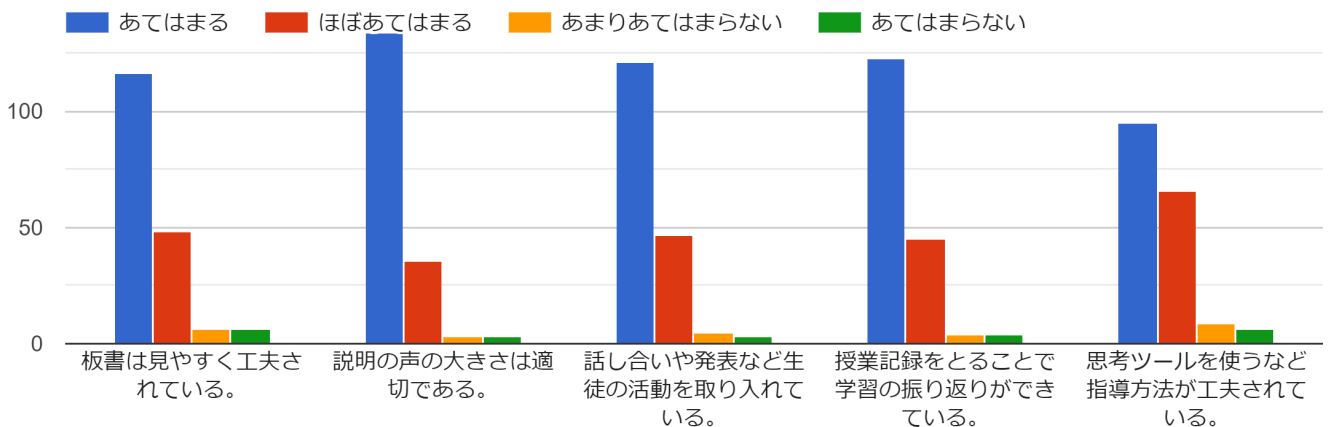
学習指導に関する現状と課題(1学期 生徒による授業評価アンケートより)

1年 理科の授業について



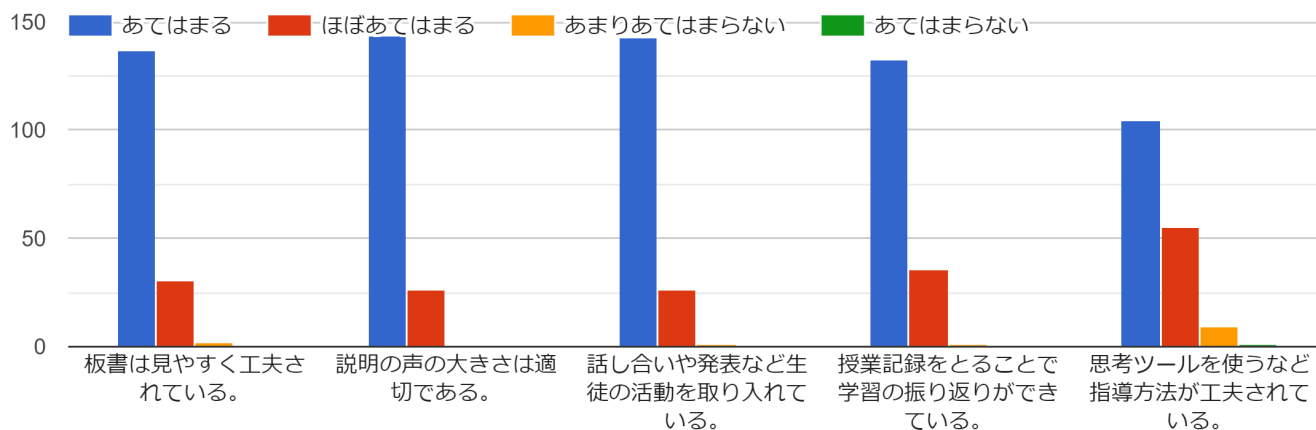
分析 「板書」「説明時の声の大きさ」「生徒の活動」において、概ね肯定的な評価になっている。小学校からのギャップを考え、板書は多くなりすぎないようにプリントなどと併用し、工夫した。一方で、小テストの実施等による「学習の振り返り」を行ったが、他にも授業ノート等で振り返りをしやすくするなどの工夫が必要と感じた。また、「指導方法の工夫」については、2学期以降、学習内容が難しくなっていくので、思考ツールを利用するなどし、工夫をしていきたい。

2年 理科の授業について



分析 全体的に「あてはまる」の項目が多いため、おおむね高評価であった。しかし、「思考ツールを使うなど指導方法が工夫されている」が他の項目よりも低くなっているため授業で思考ツールを使用するなど工夫が必要である。また、「話し合いや発表など生徒の活動を取り入れている」の項目がほぼあてあまるがやや多くなっているため、主体的・対話的で深い学びを取り入れた学習機会を実施し、生徒の自分の意見を表現する活動を取り入れていく。

3年 理科の授業について



分析

- ・全ての項目で「あてはまる」、「ほぼあてはまる」の合計が90%を超えており、生徒は、授業を ほぼ満足して受けられていると考える。
- ・「あてはまる」の項目で考えた場合、「学習の振り返り」、「思考ツールを使うなどの指導法の工夫」に課題が見られる。
- ・「学習の振り返り」については、授業の中で振り返りができておらず、極力授業内でできるように 改善していきたい。
- ・「思考ツールを使うなどの指導法の工夫」については、思考ツールの使用機会が少なかったため、積極的に使っていきたい。